

全南大學校 国際シンポジウム 東アジアの妖怪絵本の世界

日時:2025 年 9 月 20 日(土)9:00~17:00 場所:全南大學校人文大學 1 号館 金南柱ホール

9:00~9:10 開会の挨拶 金 容儀(全南大學校 教授) 司会:崔 嘉珍(全南大學校 講師)

歓迎の挨拶 金 泰完(全南大學校 人文大学長)

9:10~9:50 基調講演「グローバル時代の妖怪研究—人類学的視点を中心に」

安井 眞奈美(国際日本文化研究センター 教授)

9:50~11:10 セッション1 日本の妖怪絵本の世界 司会:文 賢一(全南大學校 招聘教授)

「カッパの絵本の表象と翻訳」横山 泰子(法政大学 教授)

「鬼の絵本の表象と翻訳」松村 薫子(大阪大学 准教授)

「水域の怪異を描いた妖怪絵本の教育的機能—水難事故防止への応用」永原 順子(大阪大学 教授)

「異界が／を覗く子ども—妖怪・動物・子どもをめぐる絵本世界」宮崎 康子(広島修道大学 教授)

11:20~12:20 セッション2 中国の妖怪絵本の世界 司会:全 成坤(翰林大學校 教授)

「中国の絵本における石の怪異—石に^{へんげ}変化する伝承をめぐる—」宋 丹丹(雲南大学 講師)

「連環画に見られる中国の死後世界観」王 鑫(北京大学 准教授)

「連環画に表れる中国妖怪たち—『山海経演義』をめぐる—」茶圓 直人(吉林大学 講師)

14:00~15:00 セッション3 韓国の妖怪絵本の世界 司会:金 熙照(朝鮮大學校 教授)

「香港婆の化け物と日本の妖怪」魯 成煥(蔚山大學校 名誉教授)

「韓国のゆうれい絵本にみる表象」小松 麻美(神戸芸術工科大学 准教授)

「韓国のトッケビ絵本に見る日本のオニのイメージ」金 容儀(全南大學校 教授)

15:20~16:50 総合討論 東アジアの妖怪絵本の特徴 司会:松村 薫子(大阪大学 准教授)

コメンテーター:加藤 均(大阪大学 名誉教授)・中丸 貴史(国際日本文化研究センター 准教授)

16:50~17:00 閉会の挨拶:魯 成煥(蔚山大學校 名誉教授)

★ハイブリッド開催です。オンライン参加希望者は下記のURLから事前登録をしてください。

https://us02web.zoom.us/meeting/register/QOLqhaqLQKC0Fia8_KeoCg

主催:全南大學校アジア文化研究所

共催:中央大學校日本研究所・法政大学国際日本学研究所・妖怪絵本研究會